

令和2年度第6回 愛知県がんセンター臨床研究審査委員会 審査意見業務の過程に関する記録	
開催日時	令和2年6月22日（月）15:15から15:25
開催場所	愛知県がんセンター 外来化学療法センター棟1階 教育研修室（主催場所）のほか、各拠点でWeb会議で中継
1. 議題	
(1) 定期報告について	
定期報告があったため、継続の適否について意見を述べた。	
研究課題	レトロゾールによる術前内分泌療法が奏効した閉経後乳がん患者に対する術後化学内分泌療法と内分泌単独療法のランダム化比較試験
定期報告書を提出した研究責任医師等／実施医療機関	岩田 広治／愛知県がんセンター 乳腺科部・部長兼副院長
定期報告書の受領年月日	2020年5月22日（整理番号：H301201）
審査意見業務に出席した者の氏名	委員（規則第66条第2項第2号） 委員イ：[内部委員] 室 圭、水野 伸匡、関戸 好孝、稲葉 吉隆、戸崎 加奈江 [外部委員] 片岡 純 委員ロ：[外部委員] 森際 康友、飯島 祥彦 委員ハ：[外部委員] 安藤 明夫、石田 好江、鏡山 典子 <u>欠席者</u> 委員イ：齋藤 英彦 <u>説明者</u> 研究代表医師：岩田 広治
技術専門員の氏名	新たに評価書は提出されていない。
審査意見業務への関与に関する状況	特になし。
議論の内容	※説明者、入室。 【A：説明者】2019年3月からの1年間分の報告となる。本試験は開始から14年程が経過しており、現在は、再発イベントの発生及び生存確認のフォローアップをしている段階。 【B：委イ内】企業から資金提供を受けていることが理由で、指針から法へと移行した研究の定期報告だが、何か意見はあるか。 ※説明者、退室。

結論及びその理由	【議長】特に意見が無いようなので、継続の適否を『適』、結論を『承認』としても良いか。 【全員】異議なし。
----------	---